

群馬県利根沼田地域

重点プロジェクト(*)名称

きのこ生産拡大プロジェクト

～きのこ栽培の検証ときのこ生産施設の整備～

現状と課題

これまで利用が進まなかった地域の低湿材や広葉樹林を活用した、本地域に適したきのこの栽培方法を検討し、菌床きのこの生産施設を整備することにより、高品質なきのこを地域で低コストで生産し、収穫されたきのこについては道の駅「田園プラザ」で販売する。



取組概要

低質材や広葉樹材を活用したきのこの栽培方法の検討を実施。H30年には、地域材を用いたきのこ生産の可能性について検証するため、川場村内から採取した原木及び、これを使って生産したきのこの放射性物質含有量を測定。R1年には、生産したきのこの加工方法について検討を行った。R2年には、オガ粉の使用可能頻度についての検証を行うこととし、シイタケの菌床に96日間菌糸体を培養した発生前の試験試料、初回発生後の試験試料、2回発生後の試験試料における木質成分の分析を実施。R3年度についてはきのこ生産施設を整備し、R4年度から本格的にきのこ生産を開始している。



取組の成果・効果

H29からR2年までは、これまで利用が進まなかった地域の低質材や広葉樹材を活用した、本地域に適したきのこの栽培方法をきのこ栽培方法が検討できた。R3年度、菌床きのこの生産施設を整備することにより、高品質なきのこを地域で低コストで生産し、R4年度からきのこの生産を本格的に開始することが出来た。R4年4月からR4年9月までの生産量は3,952kgである。



取組が進んだ要因

地域材活用の可否についての検討を実施するためには、専門的検証及びそれに対する知見が必要であったが、地域外の専門家(東京農業大学)と連携して事業を実施することで、取組を遂行するための情報が効果的に得られた。

これから取組む地域へのアドバイス

豪雪地帯である川場村でも問題なく利用できる施設であるため、他地域でも利用が可能。

【担当】

川場村役場むらづくり振興課 小菅喜仁

【連絡先】

メール: kosuge-y@vill.kawaba.gunma.jp

電話: 0278-52-2111

URL: vill.kawab.gunma.jp